

つなぐ

第38号

令和7年(2025年)
8月1日発行
掲載県境港市議会

総務民教委委員会・経済厚生委員会での質疑・意見……………	P 2
令和7年度補正予算……………	P 3
予算委員会での質疑・意見、令和7年5月臨時会・6月定例会(議決結果)…	P 4
一般質問……………	P 6
議会運営委員会視察報告……………	P 18
市民と議会の懇談会開催のお知らせ……………	P 19



第43回 境港市高齢者スポーツ大会(7月3日)



総務民教委員会・経済厚生委員会での 質疑・意見

【総務民教委員会】

総務民教委員会に付託された議案の審査について主な議案の報告を致します。

「境港市地域経済牽引事業の促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について」

国の省令の改正にともない、固定資産税を課税免除する特例対象となる施設の設置期限を3年間延長する内容です。委員からは条例の根拠となる平成19年に施行された「地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律」がこれまで切れ間なく施行されたのか。対象となる企業の状況について質疑がありました。

「境港市非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部改正について」

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の改正にともない、退職報奨金の勤続年数の区分に新しく35年以上の区分を追加する内容です。

「工事請負契約の締結について」

清掃センター内にストックヤードを建設することについて、松本組・平田組特定建設工事共同企業体と契約金額2億1,395万円で工事請負契約を締結する内容です。委員からは、一部の解体工事などを分離発注とせず、一括発注とした理由について質疑がありました。

【経済厚生委員会】

「財産を無償で譲渡することについて」、「財産の処分について」

旧境港市浄化センターの工場・管理棟及び車庫棟を、中国四国防衛局に無償で譲渡する内容です。全員異議なく原案の通り可決すべきものと決しました。

関連する議案として、旧境港市浄化センターの跡地など、約1万2,000㎡を中国四国防衛局に予定価格8,052万円で処分する内容です。委員からは、処分予定価格の根拠、建築物の無償譲渡が予定価格に影響を与えてないかなどについて質疑がありました。

両議案とも、全員異議なく原案の通り可決すべきものと決しました。

令和7年5月臨時会・6月定例会 （議決結果・令和7年度補正予算）

境港市議会では、5月15日に臨時会が開かれ、続いて6月2日から23日間の会期で6月定例会が開かれました。「令和7年度境港市一般会計補正予算」など予算7議案、「境港市地域経済牽引事業の促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例制定について」など条例2議案、人事その他17議案が上程されました。審議、採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決されました。

また、提出された「地方財政の充実・強化を求める陳情」は全会一致で採択、「国産食糧の増産、食料自給率の向上、家族農業支援強化を求める陳情」は賛成多数で採択すべきと決しました。委員会提出議案「地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について」は原案のとおり可決されました。

議決結果はP4、P5に掲載しています。また、市議会ホームページでもご覧いただけます。このたび可決した令和7年度一般会計補正予算から主な事業を下段にて紹介します。



旧誠道小学校利活用支援補助金

地域活性化と交流人口の
拡大に役立つ事業に対する
企業版ふるさと納税を財源とした補助金

967 万円



定額減税補足給付金給付事業

令和6年分所得税の確定などにより
追加の給付が必要な者に対する給付金

1 億 1,606 万円



予約型乗合バス運行事業

平日の午前中において予約困難と
なっている状況を改善するため、
みなとーの運行台数1台の追加と、
予備車両1台を配備する費用

1,827 万円



学校給食事業 （学校給食センター）〈財源振替〉

物価高騰の影響により今年4月から
値上げしていた給食費について、
国の地方創生臨時交付金を活用して、
値上げ前の額に減額

予算委員会での質疑・意見

「令和7年度境港市一般会計補正予算について」

主な内容は、昨年度実施の定額減税及び補足給付金の不足額を給付するための経費の1億1,606万円、電気・ガス料金を含む物価高騰などにより、特に深刻な影響が懸念される生活保護受給世帯などの経済的な負担を軽減するための、1世帯当たり8,000円を給付するための経費525万円、中海干拓地の効率的な農地利用のため、里芋の生産拡大に資する農業用機械を整備する事業者への補助金1,500万円、本市の地域活性化及び交流人口の拡大に役立つ事業に取り組む事業者に対する補助金967万円など、総額2億3,934万円の補正予算です。

委員からは、さまざまな角度からの質疑があり、1名の議員からは防衛省への土地売却にかかわる財産管理費及び財政調整基金積立金は空中給油・輸送機の追加配備が背景にあり反対との意見がありましたが、賛成多数で可決されました。

また、追加議案として提出された本年度一般会計予算の内容は予約が取りにくい状況が発生している予約型乗合バス「みなとーる」の運行台数を1台、さらに予備車両を1台増車する経費1,827万円、学校給食事業について財源振替により、本年4月から値上げしていた給食費を、値上げ前の金額に減額する議案が提出され可決されました。

賛成：○ 反対：× （注）賛否状況は全て案件に対する各議員の賛否状況を記載しています。

賛 否 状 況														
自由未来						きょうどう					境港市議会公明党議員団		無所属	
荒井 秀行	永井 章	加藤 文治	吉井 巧	松本 晶彦	伊藤 康弘	岡空 研二	米村 一三	森岡 俊夫	平松 謙治	柊 康弘	田口 俊介	足田 法行	景山 憲	安田 共子
○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
×	議長	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○

令和7年5月臨時会・6月定例会 議決結果一覧表【全会一致で議決したもの】

会議	提出者	区 分	番 号	案 件 名	議決結果
5月臨時会	市長提出議案	条 例	第35号	専決処分の承認を求めることについて【境港市税条例等（一部改正）】	承 認
			第36号	専決処分の承認を求めることについて【境港市国民健康保険税条例（一部改正）】	承 認
		その他	第37号	工事請負契約の締結について【わたり保育園新築工事（建築）】	原案可決
			第38号	工事請負契約の締結について【市営住宅夕顔団地3 Bエコ改修工事（建築）】	原案可決
	議員提出議案		第1号	最低賃金法の改正と中小企業支援策の拡充を求める意見書の提出について	原案可決
6月定例会	市長提出議案	人 事	第39号	監査委員の選任について	同 意
			第40号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同 意
			第41号	固定資産評価員の選任について	同 意
		予 算	第42号	令和7年度境港市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
			第46号	令和7年度境港市国民健康保険費特別会計補正予算（第1号）	原案可決
			第47号	令和7年度境港市市場事業費特別会計補正予算（第1号）	原案可決
			第48号	令和7年度境港市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第1号）	原案可決
			第49号	令和7年度境港市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
			第56号	令和7年度境港市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
			条 例	第50号	境港市地域経済牽引事業の促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例制定について
		第51号		境港市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
			第43号	工事請負契約の締結について【わたり保育園新築工事（電気）】	原案可決
			第44号	工事請負契約の締結について【わたり保育園新築工事（機械）】	原案可決
			第52号	市道の路線の廃止について【余子85号線ほか】	原案可決
			第53号	市道の路線の認定について【余子85号線ほか】	原案可決
			第57号	工事請負契約の締結について【ストックヤード建設工事（建築）】	原案可決
			第58号	工事請負契約の締結について【竜ヶ山公園屋根付き広場新築工事（建築）】	原案可決
			第59号	工事請負契約の締結について【清水町污水枝線（その5）工事】	原案可決
			第60号	工事請負契約の締結について【外江町污水枝線（その39）工事】	原案可決
			第61号	工事請負契約の変更について【芝污水幹線築造工事】	原案可決
			第62号	工事請負契約の変更について【清水町污水枝線（その1）工事】	原案可決
			委員会提出議案	第4号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について
		陳 情	第6号	地方財政の充実・強化を求める陳情	採 択

※このほか報告が8件ありました。

令和7年5月臨時会・6月定例会 議決結果一覧表【賛否の分かれたもの】

会 議	提出者	区 分	番 号	案 件 名	議決結果
6 月 定 例 会	市長提出議案	予 算	第45号	令和7年度境港市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
		その他	第54号	財産を無償で譲渡することについて【旧境港市浄化センター】	原案可決
			第55号	財産の処分について【旧境港市浄化センター等】	原案可決
	陳 情	第5号	国産食料の増産、食料自給率の向上、家族農業支援強化を求める陳情		

市政を問う

議員12人が一般質問を行いました。

【一口メモ】

一般質問には、所属する会派を代表して行う「代表質問」（境港市議会では3人以上の会派のみ）と、議員個人の立場・観点で行う「各個質問」があります。

議会だよりの質問ページは、質問を行った1議員については最大1ページとしています。上記の「代表質問」と「各個質問」では性質や質問時間が異なるため、「代表質問」を行う場合は会派内でページ配分をしています。

各議員は掲載した以外にも質問をしていますが、議会だよりの都合上、議員本人が質問と答弁を要約しています。

各議員の一般質問の様子は、「境港市議会公式 YouTube チャンネル」で動画をご覧ください。>

境港市議会公式 YouTube チャンネル▶



ページ	質問事項		質問議員
7	各個質問	①小児の歯科フッ素塗布について ②境港市役所のホスピタリティについて	加藤 文治
8	各個質問	①境港市国土強靱化地域計画について ②自治会のゴミ集積所トラブルについて	松本 晶彦
9	各個質問	①下水道管の耐震化の現況及び今後の改修計画について ②複合災害への備えの一層の充実を	景山 憲
10	各個質問	①「米子 - 境港間の高規格道路とまちづくり」について ②荒廃農地の整備について	荒井 秀行
11	各個質問	①市内児童クラブ運営について	吉井 巧
	各個質問	①災害時協力井戸について	伊藤 康弘
12	各個質問	①学校給食について ②消防団の拡充策について	米村 一三
13	各個質問	①教職員の勤務実態について ②教職員の欠員と補充について	柊 康弘
14	各個質問	①プラスチックリサイクルによる資源化と脱炭素化の推進について ②農地における土埃対策について ③戦後80年を迎えるにあたって - 戦争の記憶を継承していくことについて	足田 法行
15	各個質問	①低年齢化する不登校への対応と保護者・児童生徒への包括的支援について ②若者のU・Iターン就職促進に向けた支援策の拡充について ③「ふるさと納税」から「ふるさと住民」へ、境港を応援する新しいカタチについて	田口 俊介
16	各個質問	①市として行う物価高騰対策について ②生活保護利用者の信頼を得るケースワークについて ③安心して外出できる公共交通へ	安田 共子
17	各個質問	①夢みなとエリア再整備に向けた構想(案)について ②鳥取県西部広域行政管理組合一般廃棄物処理施設整備構想の遅れについて	森岡 俊夫

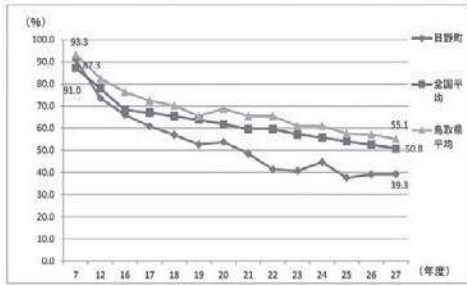
紙面の都合上、質問と答弁を要約しています。議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

小児に対する フッ化物洗口の推進を

市長

市内の公立保育園では
年中児以上で実施

◎ 小学校むし歯有病率（フッ化物洗口を長年実施している日野町では、むし歯の本数が減少しています。）



日野町でのフッ化物洗口での効果
（出典 フッ化物洗口についての手引き
鳥取県教育委員会）

【加藤】市内保育園、幼稚園、小学校でのフッ化物塗布やフッ化物洗口を行え



会派 自由未来

加藤 文治 議員

ば、虫歯になるリスクが激減する。本市では公立保育園のみで実施されているが、子どもたちに対する集団でのフッ素塗布やフッ化物洗口をする考えはないのか。また実施する場合の対象年齢は。

【市長】フッ化物洗口については、市内の公立保育園で年中児以上の子を対象に実施している。小学生のうち、保護者が希望した児童を対象に実施する予定だ。

【加藤】新潟県では保育園、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校で行われている。12歳児の虫歯のない割合が8割を超えている。習慣づけることで、先生の手を煩わせることも少なくなる。今年度予算は県の補助金だが、来年度以降の予算の手だてを検討しているか。

【福祉保健部長】予算が480万円かかるが、来年度以降も検討していきたい。

新市庁舎には エレベーター設置を

市長

建替えの際はエレベーター
設置を計画する

【加藤】本市の本庁舎にはエレベーターの設置がない。市庁舎は建築行政の模範となるべき建築であるが、エレベーターの設置を計画しないのかうかがう。また、2、3階トイレの使用が長きにわたり禁止になっている。今後の改修方法や時

期、本庁舎以外のトイレの調査をしたのかうかがう。

【市長】建て替え工事を行う場合は、エレベーターを設置し、誰もが安全で快適に利用できる施設にする。トイレは8月には使用を再開する予定だ。今回の工事にあわせて、別館と第2庁舎のトイレ調査を行う。

【加藤】障がい者の中には基準値以下のスロープでも歩行できない人もいます。車いすの人も自分で操作して移動したいと思う人が多く、その対応について聞く。

【市長】2階以上の窓口で手続きが必要な場合は、上の階から職員が出向いて対応する。



倉吉市庁舎では1998年（平成10年）にエレベーターを追加設置
（提供 倉吉市役所）

狭隘道路整備の 進め方について問う

市長

改善計画の検討に必要な
助言などを行う



地元自治会と連携して取り組まれた
狭あい道路拡幅事業（竹内町）

「松本」境港市国土強靱化地域計画の「起きてはならない最悪の事態」に設定されている、事前に備えるべき目標として「人命の保護」「救助・救援、医療活動の迅速な対応」が最悪の事態の項目の中にも含まれている。国ではその重要性、緊急性を踏まえ「狭あい道路整備等促進事業」として、整備費用などの補助がある。この事業を活用して、整備を進めていると聞いているが、この事業で自治会の役割とその進め方についてうかがう。

「市長」自治会の役割は、地域住民の希望にもとづいて、拡幅したい道路の改善計画を検討・立案し、沿線の土地所有者に道路の拡幅用地の寄附も含め、合意形成をはかっていただくものとなっている。本市は、地域住民の合意形成に先立って事業説明を行い、登記情報や公図などの資料を自治会に提供するほか、道路の改善計画の検討に際し、必要な助言などを行っている。



会派 自由未来
松本 晶彦 議員

集積所へ監視カメラ 設置の現状は

市長

不法投棄の抑制やゴミの
分別指導に効果

「松本」ごみボックスや監視カメラ設置の助成については、自治会からの相談に応じて、本市の環境・ごみ対策課の職員が対応している。ごみ集積所への監視カメラ設置の現状をうかがう。

「市長」自治会が管理するごみ集積所において、令和5年度より設置費用の一部を助成しており、この助成制度を利用して設置された監視カメラは8か所ある。設置された自治会からは「不法投棄の抑制やごみの分別誤りの指導に役立っている」と聴いている。

「松本」悪質な違反者が特定された際の対応は。違反者が特定できた際は、自治会が、注意と指導を行っているが、対応がむずかしい場合は、市の担当者が自治会と相談の上、現場の確認、違反者への注意と指導、啓発看板の設置などの対応を行う。違反を繰り返すなど、悪質な場合は、警察への相談もふくめ、自治会と連携して対応する。



使い方いろいろ

抑止効果が期待される監視カメラ

下水道管耐震化の促進を

市長

総合地震対策計画に沿って進める



下水道管浮上の現象
出典：ハットリング工法協会

【景山】今年1月に発生した八潮市での下水道管に起因する道路陥没を受けて、老朽化に対応し補修を行い、重大事故を



無所属

景山 憲 議員

防ぐため、上下水道の点検強化が求められている。今後、下水道管の耐震化、老朽化はどのように計画を進めるのか。また、老朽化対策には多額の費用負担が想定される。人口減少による使用料の減収なども指摘される。財源確保など見通しはどうか。

【市長】総合地震対策計画を本年9月に策定する予定だ。

具体的耐震対策は、居住区域の下水道整備が概成する令和8年度以降に緊急輸送道路などに埋設している重要な管路のうち、マンホール浮上防止や管路内部の補強工事に取り組む。下水道施設の耐震化・老朽化には、国の補助金を活用する。人口減少の影響が出ており下水道使用料改定を検討する時期にきている。

複合災害発生に備え対策の充実を

市長

避難所環境向上、道路確保への対応を進める

【景山】昨年の能登半島地震の教訓を生かすことが今後の災害対策の充実に必要だ。地震・風水害が同時に発生し、島根原発施設の損傷をともなう場合の避難計画の実効性を高めることなど、複合災害

への備えの一層の充実が必要だ。高齢者、障がいのある方などの避難の実効性と適切な避難場所整備や避難道路などの液状化対策についてうかがう。

【市長】原子力災害時の広域住民避難計画では、要配慮者の避難には支援や時間を要することを踏ま

え、先行して準備や行動を開始する。車・バスでの避難が困難な方は、福祉車両での避難も想定している。簡易ベッドを整備し避難所環境整備も進める。地震などにより道路寸断が生じた場合、建設業者などとの協定による対応を要請し、必要な対策を行う。

複合災害とは

複数の災害が同時又は連続して発生し、単一の災害よりも被害が拡大する現象

(例) 地震と津波 地震と液状化
豪雨と河川の氾濫

地震による原発への影響(設備の損傷が起る可能性もあり)が心配される。

複合災害とは

景山憲：作成

高規格道路に接続する 市道の整備は

市長

市道の整備に合わせ
肋骨道路も県に要望する



将来構想提案・米子一境港高規格道路
計画にともなうまちづくり（荒井案）

【荒井】米子・境港間の高規格道路が計画段階評価に着手する旨の発表があった。この本線につな



会派 自由未来
荒井 秀行 議員

が導入道路は、非常に重要である。本市の考えは。

【市長】本線につながる江島大橋から高規格道路につながる県道渡余子停車場線のバイパスを重要な肋骨道路とし、本市の都市計画マスタープランに位置付けている。高規格道路の整備にあわせて実現できるよう県に要望する。

【荒井】この肋骨道路沿線のまちづくり

をどう考えるか。

【市長】この道路のルートや整備時期は決定していないが、本市のまちづくりは、都市計画マスタープランを基本としている。

【荒井】人口4万人を目標にしたまちづくりから、人口2万人に対応する都市構想案を提案する。

【市長】今後の人口減少など変化に柔軟に対応したまちづくりを進める。

荒廃農地の 雑木の整備については

市長

国の制度を活用して
取り組む

【荒井】本市にとって荒廃農地対策は難問である。雑木が繁茂している畑で、国庫補助事業対象になる案件もあると思うが、農地の土地所有者にどのような説明をしているのか。

【市長】荒廃農地を再生する国庫補助事業を実施する際は、担い手農業者の要望に沿った場所を選定することが基本である。施工場所や内容について話し合いを行った後に、農地の所有者に事業目的や農地造成などに加え、整備後の農地の賃貸についても説明し、同意をもらう。

【荒井】認定農業者を育成する上での課題は何か。

【市長】認定農業者は、経営基盤が比較的安定しており、育成面よりも農業者の確保が課題である。

【荒井】認定農業者からの要望で用意する農地は、集約することが望ましいと考えるが。

【産業部長】認定農業者と協議し、農地の集約をはかる。



産業中央線沿いの大きな柳の木

児童クラブの 民営化について見解を

教育長

まず運営委託、学校再編の
中で民営化を検討



花見や外遊びなど工夫を凝らして
笑顔があふれる市内民間児童クラブ

【吉井】松江市は本年度から公設放課後児童クラブの内、4施設の運営を試験的に民間事業者に移し



会派 自由未来
吉井 巧 議員

た。湯梨浜町は、令和4年度から放課後児童クラブを民間に移行した。市内公立児童クラブの民営化について本市の見解をうかがう。

【教育長】児童クラブの民営化については、人員確保など難しい課題もあるため、昨年度は美作市を視察し、本年度も県中部への視察を計画中である。まずは、運営委託を検討し、その後は学校再編の

中で民営化を検討していく。

【吉井】民営化や運営委託を行う際、現在働く指導員の処遇についてはどのようなように考えていくのか。

【教育委員会事務局次長】先進地でも民間委託をする際は、指導員の雇用条件の確保などの条件を付けてプロポーザルを行っている。先進地を参考に、給与面なども含め条件について勉強していく。

災害時協力井戸の 登録数の増加策は

市長

自治会に協力してもらい
呼びかけたい



市内の伯州綿畑にある汲み上げポンプ

【伊藤】本市では昨年3月から鳥取県と連携し、大規模な災害で水道水の供給が停止の際に、周辺住民に飲料水以外の洗



会派 自由未来
伊藤 康弘 議員

濯・トイレなどに使用する生活用水を無償で提供してもらう「災害時協力井戸」の登録を呼びかけている。

現在、本市の登録数は県内でもっとも多く36件である。

各地区によつては登録数のばらつきがあるため、今後の登録数の増加と各地区に一定数の確保ができるよう対策を講じてはどうか。

【市長】市報やホー

ムページなどにより制度を周知するとともに、登録数の少ない地区については、自治会や自主防災組織の協力をえて、登録を呼びかけてみたい。

【伊藤】現在、市内企業の登録がないので、登録の呼びかけをしてはどうか。

【防災監】商工会議所との懇談会の際に、会員の事業所にも登録について周知したい。

学校給食米の確保は できているのか

教育長

生産者との協定で
必要量確保はできている



小中学校の給食をまかなう
給食センター

【米村】全国的に米の価格高騰が生じ、連日のように話題となっている。本市の



会派 きょうどう

米村 一三 議員

学校給食米の確保はできているのか。今秋以降に価格が高騰したままの場合は給食費の値上げも想定されるが、その際の負担増は保護者に求めるのか。

【教育長】本市の学校給食米は中海の海藻を原料とした肥料を使って育った日野町海藻米を使用している。海藻農法普及協議会日野支部と日野町との協定締結によって、本年度使用する米の数量は確保

できている。

日野町海藻米の購入価格は、協定により、作柄、経済情勢などに変化があったときは、協議の上、改定することができるとしており、購入価格が上昇した場合は補正予算を組むことが必要となると考える。その場合は物価高騰対応として国から配分される交付金なども検討しており、今年度、保護者に新たな負担が生じないよう努めたい。

消防団員拡充のための 処遇改善を

市長

法律施行令にもとづく
市条例で定めている

【米村】消防団員数の現状はどうか。近年、災害現場への出勤手当などは改定されたが団員拡充策のための処遇改善として、据え置きとなっている退職報酬金や年額報酬を経済情勢の変化に応じて増額してはどうか。

【市長】本年度当初の団員数は116人の条例定数に対し88人となっており、全国と同様に減少傾向である。

消防団員の退職報酬金については、法令にもとづいて、各市町村が条例で定めている。今議会に提案している改定案で、算定する際の勤続年数の区分を追加



JR 余子駅前にある本市消防団第二分団の
拠点となっている建物

したことで対象者は増額となる。

年額報酬についても、市において金額を定める際に基準としている国の標準額や交付税単価が長らく改定されていないことから、本市においても改定していないが、法令や国の基準が改正されれば速やかに対応したい。

教員の最多時間外勤務は何時間か

教育総務課主査

最多の時間外勤務は
年間に 849 時間である



会派 きょうどう
柊 康弘 議員



多忙を極める先生

【柊】過日の経済厚生委員会において、市内全小学校における「フッ化物洗口事業について」報告があった。この事業は、洗口する際、教職員の立ち合いが必要とされ、教職員からは、恒常的に多忙を極め超過勤務が増している現状で、さらなる業務を追加することは到底受け入れられないと、市長・教育長へ決議文が提出された。

【柊】一番多く時間外勤務をした方は何時間なのか。

【教育総務課主査】年間で849時間である。

【教育長】今年度4月の時間外勤務時間は小学校教員の平均が32時間で昨年度より1時間減、中学校教員の平均は40時間で2時間増。時間外勤務が年間360時間を超えた教職員の割合は、小学校で約33%、中学校で約50%である。

【柊】学校現場では教職員が年度途中で退職した場合に、なかなか補充がされずに欠員状態にあると聞いている。欠員状態が続くとほかの教職員への業務負担が増えて、超過勤務につながるものが懸念される。昨年度末に欠員状態で終えた学校は何校か、あわせ

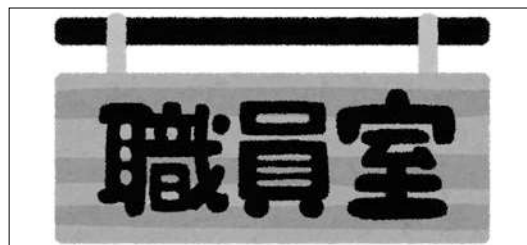
年度途中での補充の現状は

教育長

大変厳しい状況であると言わざるを得ない

【柊】今年度の欠員の現状は。

【教育長】昨年度末、本年2月より産休を取得した複数の学校を兼務している教職員の代員が欠員となっていた。また、4つの小学校、2つの中学校で、本来フルタイムの教員が7名配置されるところ、12名の非常勤等短時間教員での対応



退職教員の補充が困難な学校現場

となった。今年度の状況は小学校の育休代員が欠員、小学校の非常勤講師の1名が未配置になっている。

【柊】年度途中で欠員が生じた際の補充の現状をうかがう。

【教育長】年度途中で欠員があった場合の補充は、大変厳しい状況であると言わざるを得ない。

プラスチック再商品化 事業の推進を

市民生活部長

分別方法など市民の協力を
得ながら進めたい



公明党

足田 法行 議員

〔足田〕プラスチックスリサイクルの目的に、プラスチックがどう再商品化されるかが分かることから、住民の環境意識向上やプラスチックの不法投棄削減につながる。先進的に軟質プラスチックを分別回収している本市が、先頭に立って事業提携を考えては。

〔市民生活部長〕プラスチックリサイクルの再商品化を計画している業者があり、本市としても研究したい。

白ねぎ生産振興プランの 推進を

産業部長

農業者の方やJAと相談してみたい



緑肥作物栽培で土埃の発生抑制を
(幸神町付近)

※緑肥体系とは、緑肥作物を利用して
土壌改良や肥料効果を高める
農業体系のこと

〔足田〕出荷後に緑肥作物の栽培を行い、土壌改良だけでなく、土埃対策にもなる農法を推進できないか。

現状は、大規模化と人手不足により緑肥体系ができていないと思う。

白ねぎ生産振興プランにあるように、年間を通した生産シフトの平準化、大型機械による作業の効率化と共同選果場の導入など必要では。

〔産業部長〕負担軽減や効率化など農業者の方をはじめ西部農業協同組合と相談してみたい。

戦争の記憶を資料館として残しては

市長

現状継承されているが
資料館整備は検討する



© 水木プロ

戦後 80 年に合わせた企画展
「水木しげるの戦記漫画」を
開催している水木しげる記念館
(10月5日まで開催)

〔足田〕戦争の記憶を継承するには、資料館のように形として残すべきでは。それにより水木しげる先生の遺志である戦争の悲惨さを伝え、平和を願うことにもなると思うが。

〔市長〕市民図書館では講演会を通して、語り部の後継者育成の取り組みをしている。水木しげる記念館は水木先生の戦争体験が充実しており、記念館も利用して戦争の記憶を継承していきたい。

平和資料館との提案だが、よく検討させてもらいたい。

保護者と当事者への支援創出を

教育長

やすらぎルームを中心に
寄り添った支援で

【田口】不登校児の保護者に対しての相談会や勉強会、ピアサポート的な支援は。また、当事者の体験談に触れる「語りの場」など当事者同士がつながる仕組みの創出の意向は。

【教育長】保護者へは個別相談を中心に、行っているほか、保護者の会が開催する相談会や勉強会などの情報提供を行っている。今後、保護者や本人から同じ悩みや経験を語り合える場が欲しいとの要望があれば、やすらぎルームが中心となって支援したい。



公明党
田口 俊介 議員



「都会」から「地方」へ、
ワカモノの移住を応援！

若者移住支援の 充実と発信力強化を

市長

提案を踏まえ、P Tで
議論・検討を行う

【田口】若者のU・Iターン就職促進や移住に向けた支援制度が整備されても、それが若者に届かなければ効果は限定的だ。支援策の拡充もだが、今ある支援制度を必要とする方に向けて効果的に届けるために、より発信力のある広報媒体、広報手法の導入を考えていただきたい。

【市長】現在設置しているプロジェクトチームの会議の中でも情報発信が弱いと指摘があった。それを踏まえて、きちんと届くような情報発信をしていきたい。

寄附者を地域と つなげる取り組みを

市長

C F 型ふるさと納税などを
検討していく

※C F…クラウドファンディング

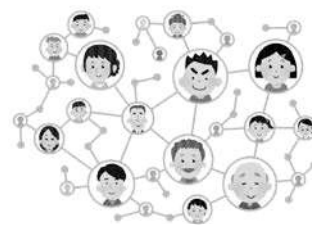
【田口】「ふるさと住民登録制度」創設の方針についての受け止めは。

【市長】「ふるさと住民登録制度」は地域活性化とともに、関係人口の見える化や創出につながる取り組みと考えている。

【田口】ふるさと納税の枠を超えて、寄附者を住民的存在として地域とつなげる取り組みの検討を。

【市長】自治体の課題の解決や、地域活性化をはかるためにふるさと納税を活用する「C F型ふるさと納税」などを検討したい。

【田口】「ふるさと住民登録制度」創設の



境港市に、たくさんの
人のつながりを…。

物価高対策に 下水道料金の減免を

市長

下水道未接続の人に
恩恵がないため行わない

【安田】東京都が物価高や猛暑対策として4カ月水道基本料金を無償にする。本市でも下水道料金の減免や引き下げなどは考えられないか。

【市長】下水道以外の生活排水処理方式を使用する方が恩恵を受けられないことなどから、下水道使用料の減免や引き下げを行う考えはない。これまで、事業者への利子補助、買い物食事券の配布、光熱費の助成などに取り組んでいる。今後学校給食費の減額など、必要に応じて対策を講じたい。



無所属（日本共産党）
安田 共子 議員



大切な制度の説明は対面で丁寧に

収入申告確認書類は 面談で

市長

全世帯への面談は難しく
今後も郵送する

【安田】生活保護利用者は、収入申告の必要性についての確認書類を年1回提出するよう求められている。問い合わせも多く、未申告を疑われているのかと不安になる人もいる。郵送ではなく面談の機会に説明する方法が良いのではないか。

【市長】訪問して提出してもらう方法もあるが、世帯件数が多く、日々の相談や緊急時の対応も必要であるなど、全世帯への年度当初の訪問は難しく、現在の郵送による方法で今後実施する考えだ。

みなとーる運用改善と 制度充実を

市長

運行を見直し台数を増やして
改善に努める



早急な運行改善が求められる
みなとーる

【安田】「希望の時間に予約できない」など苦情に対する運用改善策は。

【市長】運行の見直し、増車など、便利になったと実感してもらえよう継続して改善に努める。

【安田】民間バスの助成も検討を。

【産業部長】デマンドバス実施自治体の状況を研究したい。

【安田】運転手の免許、待遇の現状は。

【産業部長】二種免許がない運転手もいる。運転手確保は課題だ。処遇改善について運行事業者と協議していきたい。

夢みなとエリア 再整備構想の考えは

市長

海辺の賑わい拠点となる
ことを期待している



夢みなとエリアの将来構想イメージ
境港管理組合ホームページより

【森岡】境港管理組合の夢みなとエリア再整備構想（案）に対する考えは。

【市長】 大山から美保



会派 きょうどう

森岡 俊夫 議員

湾までが一望できる風光明媚な環境のなかでキャンプ、魚釣り、サイクリング、マリンスポーツなどを楽しめる海辺の賑わい拠点として活用が進むことを期待する。

【森岡】第15回みなとオアシスSea級グルメ大会の継続性への検討結果は。

【市長】大会を通じて得られた知見や先進的な取り組み、関係団体との連携を大

切にし、継続性のあるイベントの開催に向けて積極的に支援・協力する。

【森岡】みなとオアシス境港を民間も交えた組織化に向けて協議してはどうか。

【市長】現時点では、その必要性はないと考えているが、全国には、167の「みなとオアシス」があり、組織化に関する好事例がないか調査してみる。

遅れている ごみ処理計画の影響は

市長

民間施設の活用など処理先の
検討などが必要

【森岡】現在、西部広域行政管理組合で計画されている一般廃棄物処理施設の整備が遅れているが、その場合、本市のごみ処理行政にどのような影響があるのか。

【市長】仮に、新施設の供用開始が、予

定されている令和14年度以降にずれ込む場合、本市のごみ処理全般に影響があり、状況にあわせ、民間施設の活用を含めたごみ処理先の検討など適切な対応が必要となる。

【森岡】特に気になるのが、現在供用している第2最終処分場の莫大な額であ

る。仮に遅れが生じた場合でも、本市の意向として、第2処分場への埋立処分は行わないよう、西部広域行政管理組合で主張してもらいたいと思うがどうか。

【市長】民間の処理能力なども考慮しつつ、徐々に民間処理を増やしていく必要を感じている。



最終処分場
用地に選定された地域住民による
現地視察の様子
於 呉市 エコロジーくれ 最終処分場

議会運営委員会 視察報告

■ 視察期間 令和7年5月20日～22日

■ 視察議員

森岡 俊夫（委員長）、松本 晶彦（副委員長）、荒井 秀行、加藤 文治、田口 俊介、柊 康弘、平松 謙治、安田 共子

視察先および内容

○ 福島県 会津若松市議会

「政策サイクルにもとづく議会活動について」

住民自治を根幹とし、議会が自治体の政策形成に責任を持ち、住民の声を政策に生かすことをふまえ、積極的に市民との意見交換会を実施している。議員任期4年の通年議会制を導入し、連続する議会活動によって議会からの政策サイクルをつくり上げ、執行機関の追認機関から脱却された。

「議会報酬等の特例に関する条例制定について」

長期欠席議員に係る議員報酬のあり方については、議会報酬の停止についての案件もあり、議員の職責、議会活動の範囲を明確に定義し、条例制定に至った。

○ 神奈川県 開成町議会

「議会改革の取り組みについて」

議会傍聴者が減少傾向の改善策として、日曜議会、無料託児サービスを実施、子どもと同伴でも安心して傍聴できる取り組みをしている。

議会のICT化については議員1人1台の会議用タブレット端末を導入、会議資料のペーパーレス化を実施、インターネットを駆使し、議会映像のライブ配信と録画配信を実施し、字幕を入力し、配信している。小学校への出前授業、議場を小中学校の学習の場として開放、子ども達に議会の役割について説明する機会を設けている。議会ウェブサイトでは、読むから見る＝魅せるをテーマに、広報紙とウェブサイトで、広報改革を推進している。議会や議員活動に対する関心・理解を深めることに注力し、議会インターンシップを受け入れている。

「開成町議会ハラスメント防止条例について」

議員から議員、議員から職員へのハラスメントという視点に加え、職員から議員へのハラスメントも想定、本条例は、議員の成り手不足解消の一手として、効果が期待されている。

○ 栃木県 宇都宮市議会

「議会ICT推進の取り組みについて」

全国でも早い段階でタブレット端末を導入とグループウェア LINEWORKS・SideBooks の活用でペーパーレス会議を実践、本会議、委員会だけでなく、災害時での安否確認、情報伝達訓練を実施、議員個々の意識・スキルの向上を目的にDX研修に取り組まれている。

議会ICT化の取り組みとして、議場内の大型モニターの設置、電子採決システムの導入、聴覚障がい者向けの字幕表示設備など、議場設備の拡充を予定している。

ま と め

指針の制定と政策サイクルの一連の流れや、議員報酬等の特例に関する条例制定は、重要な考え方であり、議会ハラスメント条例とあわせて、本市においても議会改革の必要性を感じた。

広報改革と議会ICT化については、議会設備の充実化とタブレット端末やソフトウェアの議員個々のスキル向上のための取り組みなど、早急に実施するために検討が必要であることを確認した。

令和7年

—— 境港市議会 主催

市民と議会の懇談会

～ 聞かせてください あなたの声 ～

開催日程・会場

令和7年(2025年) **8月24日(日)**
午後1時～午後4時

会場：境港市保健相談センター（上道町3000番地）

内容

1. 議会報告
2. テーマ別意見交換（グループワーク）

テーマ①

「市長・議員選挙の
投票率向上に向けて」
－ 議会解散で同日選挙は？－



テーマ②

「みなとーるのより良い
利用について」



今年度の「市民と議会の懇談会」は、市政の2つのテーマに沿って、グループ毎に皆さんと意見交換を行います。日ごろ感じているご意見や疑問点、市議会へ望むことなど、じっくり時間をかけて、意見交換いたします。暑い中ではございますが、皆様お誘いあわせの上、ぜひお出かけください。

申込方法：氏名・連絡先・参加したいテーマを下記【お問い合わせ】先にご連絡いただくか、右のQRコードから、お申し込みください。

※当日参加可能。但し、事前申し込み多数の場合は、お断りする場合もございます。



<https://www.city.sakaiminato.lg.jp/>

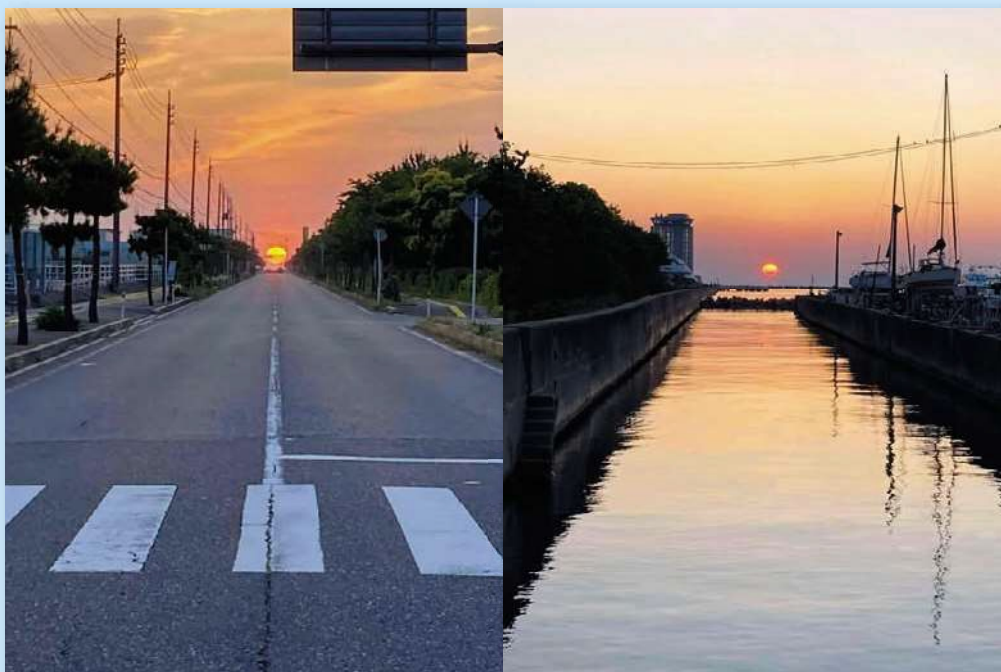
境港市議会

検索

【お問い合わせ】境港市議会事務局

電話：(0859)47-1097 FAX：(0859)47-1110

メール：gikai@city.sakaiminato.lg.jp



团团 2025年5月 撮影：坂本 茂美 様



お見送り 2024年8月 撮影：竹田 誠司 様

あとがき

今年は例年より梅雨明けが早く、6月以降猛暑が続いております。気温が高まる季節は、体調管理がいつも重要となります。どうかお身体に気をつけて、健やかな日々をお過ごしください。

議会もまた、暑さに負けることなく、地域の未来に向けて真摯に議論を重ねております。皆さまから寄せられる声が、私たちの活動の支えとなっています。

広報部会は境港市議会基本条例にもとづき、議会広報の充実をはかるために議会報やフェイスブックなどの管理運営を行っています。この議会報の記事は定められた言葉づかい表記に従って校正しています。市民の皆さまにより分かりやすくお届けできるように、広報部会でも何度も校正を重ねております。

各議員の一般質問の内容はこの紙面に掲載しているほか、市議会公式YouTubeチャンネルにて、動画でもご覧いただくことができます。

(伊藤)

【発行責任者】

議長 永井 章

【広報部会】

部長 足田 法行

副部長 松本 晶彦

伊藤 康弘

柊 康弘

米村 一三